

2017年度量子ビームサイエンスフェスタ (第9回 MLF シンポジウム / 第35回 PF シンポジウム) 開催のお知らせ

PF シンポジウム実行委員会委員長 平野馨一
MLF シンポジウム実行委員会委員長 佐野亜沙美

前号のPFニュース(35-2号)にて既にお知らせしておりますが、2018年3月2日(金)、3日(土)、4日(日)の日程で、2017年度量子ビームサイエンスフェスタ(第9回MLFシンポジウム、第35回PFシンポジウム)を茨城県民文化センターにて開催致します。

1日目はMLFシンポジウムを開催し、午前中にはMLF見学も平行で開催します。また、夕方からユーザーグループミーティングを開催いただくことも可能です。2日目は午前中に基調講演を開催し、午後はポスターセッション1の後に平行のトークセッションを開催する予定です。3日目はポスターセッション2の後にPFシンポジウムを開催します。

このシンポジウムは、施設側スタッフ、ユーザーの皆様が一堂に会することのできる機会ですので、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。プログラムや詳細に関しては、11月下旬にホームページにて公開し、申込受付を開始する予定です。

<開催概要>

主催: 物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF- ユーザアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会

会期: 2018年3月2日(金), 3日(土), 4日(日)

会場: 茨城県立県民文化センター

茨城県水戸市千波町東久保 697 番地

問い合わせ先: 量子ビームサイエンスフェスタ事務局

Email: sf-office@ml.j-parc.jp

2017年度量子ビームサイエンスフェスタ実行委員:

飯田一樹 (CROSS), 伊藤崇芳 (CROSS), 植草秀裕 (PF-UA / 東工大), 大井元貴 (JAEA), 大原高志 (MLF 利用者懇談会 / JAEA), 小野寛太 (KEK-PF), 川崎卓郎 (JAEA), ○小嶋健児 (KEK- ミュオン), ◎佐野亜沙美 (JAEA), 杉山弘 (KEK-PF), 瀬谷智洋 (KEK- 中性子), 丹羽尉博 (KEK-PF), 林田洋寿 (CROSS), 引田理英 (KEK-PF), ○平野馨一 (KEK-PF), 本田孝志 (KEK- 中性子), 的場史朗 (KEK- ミュオン) (◎委員長, ○副委員長, 50 音順, 敬称略)

物質構造科学研究所 設立 20 周年記念 シンポジウム「物質構造科学の過去・現在・ 未来」開催のお知らせ

物質構造科学研究所長 山田和芳

物構研は、本年設立 20 周年を迎え、それを記念してシンポジウムを開催いたします。

高エネルギー物理学研究所、東京大学原子核研究所、および東京大学理学部附属中間子科学研究センターが 1997 年に統合・改組されて高エネルギー加速器研究機構が発足するとともに、その下に物質構造科学研究所が設立されて以来、今年でちょうど 20 年の節目を迎えました。

この間、日本や国際社会のありようが大きく変容するとともに、国立大学法人化、J-PARC の建設と稼働など、当研究所を取り巻く環境も激変しつつあります。

そこで、本シンポジウムでは、この機を捉えて物構研の来し方を振り返るとともに、将来を担う中堅・若手研究者の皆さんに、自らの未来の姿も重ねながら当研究所での研究活動の将来を語って頂こうと思えます。

<開催概要>

日時: 2017年12月27日(水) 13:00 ~ 19:00

会場: KEK つくばキャンパス 研究本館小林ホール
(東海キャンパス 東海1号館3階324室に中継)

参加費: 無料

ホームページ:

<http://www2.kek.jp/imss/notice/2017/10/1020IMSS20th.html>

参加申込: 申込みフォームよりお申し込みください。シンポジウムのみのご参加は、シンポジウム当日朝 10 時まで web 上にて受け付けます。それ以降は会場にてお申し出ください。

旅費のサポート: 遠方からお越しの若手研究者へできる限りの旅費をサポートさせていただきます。12月1日(金)までに申込みフォームからお申し込みください。旅費のサポートが可能かどうかは、遅くとも12月11日までにご連絡いたします。ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

12/27 の KEK ドミトリイ宿泊: ご利用いただけます。勤務名は「IMSS 20 周年記念シンポジウム」としてください。ご自身でのお申し込みが困難な方は12月1日(金)までに事務局までメールでご連絡ください。ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

懇親会: シンポジウム終了後、研究本館 1F ラウンジにて開催します。懇親会に参加を希望される方は12月18日(月)までに申込みフォームからお申し込みください。会費は、一般の方 4,000 円、学生 1,000 円とします。当日、会場で

お支払いください。可能な方は事前（12月25日まで）に物構研事務室（つくば4号館・PF研究棟・東海1号館）までお支払いください。

お問い合わせ: 20周年記念シンポジウム事務局 (imss20th@ml.post.kek.jp)

プログラム:

- 12:30 ~ 受付開始
13:00 ~ 13:05 所長挨拶 山田和芳 (KEK 物構研 所長)
13:05 ~ 13:20 「物構研 20年の歩み (仮題)」
野村昌治 (KEK 理事)

放射光を用いた物質科学の展望

【座長: 河田洋 (KEK 物構研)】

- 13:20 ~ 13:35 阿部仁 (KEK 物構研)
13:35 ~ 13:50 北村未歩 (KEK 物構研)
13:50 ~ 14:05 山本達 (東大 物性研)

放射光を用いた生命科学の展望

【座長: 河田洋 (KEK 物構研)】

- 14:05 ~ 14:20 清水伸隆 (KEK 物構研)
14:20 ~ 14:35 安達成彦 (KEK 物構研)
14:35 ~ 14:50 村田武士 (千葉大・理)
休憩 (15分)

中性子を用いた物質科学の展望

【座長: 門野良典 (KEK 物構研)】

- 15:05 ~ 15:20 山田悟史 (KEK 物構研)
15:20 ~ 15:35 横尾哲也 (KEK 物構研)
15:35 ~ 15:50 川北至信 (JAEA)

ミュオンを用いた物質科学の展望

【座長: 門野良典 (KEK 物構研)】

- 15:50 ~ 16:05 竹下聡史 (KEK 物構研)
16:05 ~ 16:20 松田恭幸 (東大)
16:20 ~ 16:35 梅垣いづみ (豊田中研)

陽電子を用いた物質科学の展望

【座長: 門野良典 (KEK 物構研)】

- 16:35 ~ 16:50 永井康介 (KEK 物構研 / 東北大 金研)
16:50 ~ 17:05 和田健 (量研)
休憩 (15分)

電子加速器の将来展望

【座長: 瀬戸秀紀 (KEK 物構研)】

- 17:20 ~ 17:35 原田健太郎 (KEK 加速器)
17:35 ~ 17:50 宮島司 (KEK 加速器)
17:50 ~ 18:05 細貝知直 (大阪大・工)

中性子・ミュオンビームの将来展望

【座長: 瀬戸秀紀 (KEK 物構研)】

- 18:05 ~ 18:20 三島賢二 (KEK 物構研)
18:20 ~ 18:35 米村祐次郎 (九州大・工)

物構研の将来

【座長: 瀬戸秀紀 (KEK 物構研)】

- 18:35 ~ 18:50 「今後の物構研の姿 (仮題)」
次期物構研所長
19:00 ~ 20:50 懇親会

光ビームプラットフォームシンポジウム 2018の開催

光ビームプラットフォーム事務局

6機関の放射光施設と2機関の大型レーザー光施設で形成する光ビームプラットフォームは、2018年2月26日(月)にシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、プラットフォームの研究施設が企業や大学等の研究開発の現場でどのような形で活用されているのかを事例を通してご紹介頂くとともに、プラットフォームの連携を活かしたXAFSやHAXPESの標準化の取組や、複数の施設を活用したソリューション支援などについてのポスター発表を行います。また、各施設の特長や利用料金などを整理した資料をご用意し、未経験者から中堅ユーザーを主な対象とする技術相談会も行う予定です。各施設の担当者として接することが出来る良い機会ですので、お気軽にご参加下さい。

【日時】 2018年2月26日(月) 13:00 ~ 17:30

【場所】 秋葉原UDX 4階 Gallery

【参加費】 無料

【お問い合わせ】 光ビームプラットフォーム事務局
(contact@photonbeam.jp)

プログラムは光ビームプラットフォームのホームページ
(<http://photonbeam.jp>) をご覧ください。

科研費による優先施設利用の実施について

PFからのお知らせ
2017.10.03

これまで、PFにおける有償での学術利用(優先施設利用)については、国家プロジェクトで採択された研究課題のみに限定し、科学研究費助成事業による研究課題を除外してきましたが、2017年10月より、科学研究費助成事業による研究課題でも、優先施設利用を受け付けることに変更しましたので、お知らせいたします。

参考) PFで放射光利用実験を行うには(利用プログラム)
<http://www2.kek.jp/imss/pf/use/program/>

科学研究費申請の際の参考としてください。具体的な利用についての詳細は、研究協力部研究協力課 産学公連携・知財係にお問い合わせください。

<窓口>

研究協力部研究協力課 産学公連携・知財係
TEL: 029-864-5125 FAX: 029-864-4602
E-mail: kenkyo2@mail.kek.jp

2018年4月入学 物質構造科学専攻 博士課程（5年一貫制）及び3年次編入 学の最終募集のお知らせ

専攻長 放射光科学第二研究系 河田洋

物質構造科学専攻では2018年4月入学の博士課程（5年一貫制）及び3年次編入学の最終募集を行いません。いずれも願書は12/8（金）～12/14（木）必着で、書類選考と面接で選抜します（面接日は1/23（火）です）。興味のある方は是非ご検討下さい。詳細は<http://kek.soken.ac.jp/sokendai/admission/general/>をご覧ください。

平成30年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 村上洋一

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1～2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいますようお願いいたします。

記

1. 開催期間 平成30年4月～平成30年9月
2. 応募締切日 平成29年12月15日（金）
〔年2回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4判、様式任意）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）
放射光科学研究施設 主幹秘書室宛
Email: pf-sec@pfqst.kek.jp TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1件当り上限30万円程度）。開催日程については、採択後にPF-PAC委員長と相談して下さい。また、研究会の報告書をKEK Proceedingsとして出版していただきます。

予 定 一 覧

2017年

- | | |
|--------|--|
| 12月15日 | 平成30年度前期フォトン・ファクトリー研究会応募締切 |
| 12月27日 | PF, PF-AR 平成29年度第二期ユーザー運転終了 |
| 12月27日 | 物質構造科学研究所 設立20周年記念シンポジウム「物質構造科学の過去・現在・未来」
(KEKつくばキャンパス・小林ホール) |

2018年

- | | |
|----------|--|
| 1月8日～10日 | 第31回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム
(茨城県つくば市・つくば国際会議場) |
| 1月23日 | PF 平成29年度第三期ユーザー運転開始 |
| 2月7日 | PF-AR 平成29年度第三期ユーザー運転開始 |
| 2月23日 | PF-AR 平成29年度第三期ユーザー運転終了 |
| 2月26日 | 光ビームプラットフォームシンポジウム2018（秋葉原UDX4階 Gallery） |
| 3月2日～4日 | 2017年度量子ビームサイエンスフェスタ 第9回MLFシンポジウム/
第35回PFシンポジウム（茨城県立県民文化センター・水戸市） |
| 3月8日 | 退職記念講演会（小林ホール） |
| 3月20日 | PF 平成29年度第三期ユーザー運転終了 |

※最新情報は<http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt>をご覧ください。

運転スケジュール(Dec. 2017~Mar. 2018)

E : ユーザー実験 B : ボーナスタイム
M : マシンスタディ T : 立ち上げ
MA : メンテナンス HB : ハイブリッド運転

12月	PF	PF-AR	1月	PF	PF-AR	2月	PF	PF-AR	3月	PF	PF-AR
1(金)			1(月)			1(木)	M		1(木)	E	
2(土)			2(火)			2(金)		STOP	2(金)		
3(日)	E	E	3(水)			3(土)			3(土)	STOP	
4(月)			4(木)			4(日)	E		4(日)		
5(火)			5(金)			5(月)		T/M	5(月)	T/M	
6(水)	B	B	6(土)			6(火)			6(火)	E	
7(木)	M	M	7(日)			7(水)	B	B	7(水)	B	
8(金)			8(月)			8(木)	M		8(木)	M	
9(土)			9(火)			9(金)			9(金)		
10(日)	E	E	10(水)			10(土)			10(土)		
11(月)			11(木)			11(日)	E	E	11(日)	E	
12(火)			12(金)			12(月)			12(月)		
13(水)	B	B	13(土)			13(火)			13(火)		
14(木)			14(日)			14(水)	B	B	14(水)	B	
15(金)			15(月)	STOP	STOP	15(木)		M	15(木)		STOP
16(土)	E	E	16(火)			16(金)			16(金)		
17(日)			17(水)			17(土)			17(土)	E	
18(月)			18(木)			18(日)	E	E	18(日)		
19(火)			19(金)			19(月)			19(月)		
20(水)	B	B	20(土)	T/M		20(火)			20(火)		
21(木)	M		21(日)			21(水)	B	B	21(水)		
22(金)			22(月)			22(木)	M	E	22(木)		
23(土)			23(火)		E	23(金)			23(金)		
24(日)	E	E	24(水)		B	24(土)			24(土)		
25(月)			25(木)			25(日)			25(日)	STOP	
26(火)			26(金)			26(月)	E	STOP	26(月)		
27(水)			27(土)			27(火)			27(火)		
28(木)			28(日)		E	28(水)			28(水)		
29(金)	STOP	STOP	29(月)						29(木)		
30(土)			30(火)						30(金)		
31(日)			31(水)		B				31(土)		

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ(<http://www2.kek.jp/imss/pf/>)の「PFの運転状況／長期スケジュール」(<http://www2.kek.jp/imss/pf/apparatus/schedule/>)をご覧ください。